

会派に 属さない議員

伊藤 新平 議員



(一般質問)
1 消防におけるドローン
を活用した防災・減災対
策について

ドローンの 運用体制強化を！

問

ドローンは、災害時など人的災害リスクを最小限に抑えるためにも有効である。消防庁が推奨する性能を備えたドローン導入についてどのように考えているのか。また、操縦者の育成状況はどのようなになっているのか。

答

現在、本市消防が真に必要なとする機能を有したドローンの基準を明確化し、

導入に向けた調査・研究を進めている。

操縦者の育成については、現在5人が操縦技術の向上に努めている。今後も継続的に新たな操縦者を育成することで、ドローンの安全・確実な運用体制の強化に努めたい。

高橋 章 哲 議員



(一般質問)
1 シングルマザーへの支援について

増額を要望する考えは？ 児童扶養手当

問

令和4年4月以降の児童扶養手当の月額額は、全部支給の児童1人の場合は4万3千70円、2人目の加算額は1万170円、3人目の加算額は1人当たり6千100円であるが、国に対し増額支給を要望する考えはないのか。

答

現段階では自立の促進を趣旨とする国の児童扶養手当の支給額は適正であり、増額支給を国に働きかけることは考えていない。本市としては、臨時的な対応であるが、今般の原油価格等高騰対策事業として、子育て世帯全体への支援を行うなど対応しており、今後も、国の動向及び社会情勢を注視しながら迅速かつ適切に対応したいと考えている。

市川 みどり 議員



(一般質問)
1 新型コロナウイルスワクチン接種について
2 地下水の保全について

慎重な判断のために 正しい情報提供を！

問

自治体によっては、子どものワクチン接種券

の送付を希望者による申し込み制にしている。慎重な判断を促すため、本市も同様の対応とする考えはないのか。

また、市民のワクチン接種回数、感染率、重症化率を情報提供する考えはないのか。

答

本市では、家庭内感染が多かったことなどから、希望者に早急な接種機会を提供するため、対象者全員に随時接種券を送付している。情報提供については、接種について考えていただくため、公表データを基にワクチンの効果を見る化したちらしを作成し、全戸配付している。

越智 由美子 議員



(一般質問)
1 インボイス制度への対応について

異議あり！インボイス制度

問

インボイス制度について、全国的に、制度の中止・延期を求める声も多くある中、一部の自治体では、入札参加資格申請の際、適格請求書発行事業者の登録を求める事例もある。これは、小規模事業者など免税事業者を切り捨てる許されない行為であるが、本市の対応はどうか。

答

適格請求書発行事業者でない者を入札に参加させない取り扱い、総務省において、適当でないとの見解が示されている。

本市においても、この取り扱いが適当でないと考えており、ホームページにて周知している。また、令和5年度6年度の入札参加資格申請では、登録確認を行わないこととしている。

令和4年度 議会報告会

常任委員会の報告動画を配信しています。皆様、ぜひご覧ください！

